

## ワーキンググループ（働く世代）について

## 1 開催目的

第2期宮城県がん対策推進計画において重点的に取り組むべき課題の一つとされた働く世代へのがん対策を充実させるため、関係者からの意見をいただき、第3期当該計画の策定に反映させるもの。

## 2 検討内容

- 働く世代のがん検診受診状況と受診率の向上対策
- がん患者等の就労しやすい環境づくり対策

## 3 開催回数等

第1回	○目的について ○働く世代の現状（がん罹患率・がん検診率・がん死亡率）について ○他都道府県の対策について
第2回	○働く世代のがん予防・がん検診受診率向上・死亡率減少対策について ○がん患者等の就労を含めた社会的対策について

## 4 出席者

(敬称略, 五十音順)

氏名	所属	備考
伊藤 雅聡	宮城労働局職業安定部職業安定課長補佐	
加藤 勝章	公益財団法人宮城県対がん協会がん検診センター副所長	
小林 浩子	仙台市健康福祉局保健衛生部健康政策課長	*
高橋 伸	宮城県中小企業団体中央会事務局長兼連携推進部長	*
高橋 美智子	宮城労働局職業安定部職業安定課職業紹介第二係長	
原 沙絵	東北大学病院 地域医療連携センターがん診療相談室 産業カウンセラー	
吉田 久美子	四つ葉の会代表, がん患者会・サロンネットワークみやぎ代表	*

\* 「宮城県がん対策推進協議会委員」

## ○オブザーバー

氏名	所属	備考
狩野 和幸	独立行政法人労働者健康安全機構 宮城産業保健総合支援センター 労働衛生専門職	
富樫 敦子	独立行政法人労働者健康安全機構 宮城産業保健総合支援センター 特定社会保険労務士	

## 5 その後の取り組み

- (1) 検討結果を第2回宮城県がん対策推進協議会において報告する。
- (2) 平成29年度の次期計画に関するワーキング部会において、次期計画を策定する際の参考資料とする。